

小湯山（やまがた）

おまけの観音岩歴史探訪

小湯山は、標高約800m。凝灰岩が長い年月をかけて風化、侵食してできた大師岩、烏帽子岩、舞茸岩など、奇岩怪岩が多数あり、中世には修験の山として信仰を集めた山で、昭和48年春その信仰の山、小湯山の168の岩穴から、300体を越える石神や石仏がが発見されたところで江戸から明治初期にかけての庶民の文化を辿ってみてはいかがでしょうか。

参加費 ¥5,800

日時 2012年 11月 18日(日)

山名 こようさん

標高 800m

標高差 登り 380m 下り 380m

集合場所 ゆうゆう館 7:50集合 8:00出発
地下鉄広瀬通 8:20集合 8:30出発

行程

仙台	===	白石IC	===	二井宿峠	===	小湯山キャンプ場	---	大師岩	---	奥の院
8:30 発						10:30 着	0:40	0:20		
	---	キャンプ場	===	会食	===	宮下	---	観音岩	---	入蛭沢口
	0:40					0:15	0:30			
		二井宿峠	===	白石IC	===	仙台				
						17:00 着				

悪天行動

強風、有視界行動が取れない場合、安全な気象条件が確保出来ない場合は行動を見合わせるか、即刻行動を中止し引き返すものとする。

個人装備

【身に付ける物】

ウインドブレーカー(ヤッケ): チョット肌寒い時に、**レインウェア**(ゴアが望ましい): ガスや風雨の時に、**靴下**: クッション性と吸汗で快適に、**ズボン**(ストレッチ系): 活動的な動きを妨げない、**速乾シャツ**: 汗を処理してボディーコントロール、**ベスト**: 袖がなく脇が空いているのでかなり快適、**手袋**: インナーグローブやウール、フリースグローブ、**帽子**: 紫外線や熱中症予防に、**スパッツ**: 足元裁きや汚れ防止に。
中間着: フリースやダウンセーター、

【携行する物】

お水: 十分な水分補給の為に、**魔法瓶**: 冷えた体に熱分補給(ほっと一杯)、**昼食**: 山の楽しみお弁当、**行動食**: いつでもどこでもエネルギー補給(大好きな食べやすいもの)、**ホイッスル**: いつ何時の合図に、**ヘッドランプ**: 万が一の時のお守りとして、**ストック**: 歩行の補助に、**地図**(2万5千) 現在地確認、**腕時計**: 行動時間の把握に、**タオル**: 一汗をぬぐい、**カメラ**: 思い出の1枚を、**医薬品**: 切り傷擦り傷虫刺され足つり薬も、**非常セット**: レスキューシートや携帯コンロ、ツェルトなど、**お風呂セット**: 下山後に、**保健証**(写し)、他。

お申込・お問合せは 022-252-9750

メールでのお申込は info@youyoukan.jpまで

仙台市宮城野区燕沢東2-9-51

株式会社 ゆうゆう館

どの
山腹の
息いを